

### 「参加者の幅を広げ横断的な活動には心強い」と 是永宇佐市長が北馬城まちづくり総会で挨拶

去る今年の5月20日、北馬城小学校で開催した平成30年度「北馬城地区まちづくり協議会総会」に来賓で出席した是永宇佐市長は挨拶の中で北馬城まちづくりを次のように話した。

『10数年前に、「限界集落」という言葉が耳に入り、「消滅集落」という言葉も出て、どういう風に対処するかになったとき、持続的にまちを創るに当たっては、協議会がいろいろな施策をマッチングさせてやっていく事が大切である。』と語っている。そういう中で北馬城まちづくりは、営農法人・認定農業者を対象に、20人の参加の下で「儲かる農業」について協議したり、北馬城地区内の企業経営者16人が集まって「経営者の立場からの北馬城の活性化」について話し合っている。また、お年寄りや壮年層を対象に、子供も対象にした施策を実施している。まさに、地域住民を巻き込んだ横断的な活動に心強く思っている。そして、北馬城まちづくり協議会が発足後3年目であるのかかわらず、活動のマンネリ化防止に力を入れている。今のうちから活性化のポイントを押さえ、実践できることを祈っている。』と市長の北馬城まちづくりに寄せる期待の大きさが伝わってくる挨拶がありました。

### 農業専従者会議を開催

昨年に引き続き「北馬城の基幹産業である農業が儲かるためにはどうすればいいか？」を模索するため地域振興部会（部会長：成貞一廣）が開催するものであり、県、市、農業法人代表者、認定農業者などと意見交換を行い、農業専従者が自分に参考になる意見を見つけ出して、それぞれで自分に合ったいい結論を探し出すことを目的として開催するものです。特に今年は成功体験を持った講師を招聘し、成功事例を講義してもらおうので、自分に合った事例を選択できるものと思われま

す。下記の通り開催しますので多くの参加をお待ちしております。

日時：平成30年8月26日（日） 19：00～

場所：宇佐東ふれあい館

出席者：営農組合代表者・認定農業者及びその他希望者

講師及び演題：交渉中



### 招魂場 竹伐り・草刈りボランティア 募集！

招魂場の草刈り、清掃活動は遺族会によって行われてきましたが、近年高齢化が進み、草刈り・清掃活動が重荷になってきました。遺族会にとっては心のよりどころとなっている重要な場所であり、維持し続けて来た場所でもあります。お盆期間中に戦没者の慰霊に参拝される方に気持ちよくお参り頂けるように、また、国家安泰の為に尊き一命を捧げた御霊の場が荒れてしまうことを懸念し、平成28年度から北馬城まちづくり協議会が支援し、継続する事になりました。

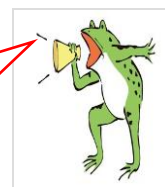
下記の通り開催しますので大勢の参加協力をお願いします。

日時：平成30年8月5日（日）7時から

持参するもの：草刈機、鎌、ノコ、手袋など危なくない服装

集合場所：招魂場

※お茶、パンは準備しま～す。



# 校区盆踊り大会

校区盆踊りは小学生にとってはふるさとの大きな思い出となり、大人になった時の懐かしい夏の風物詩でもあります。子供たちにいい思い出を作ってやれるのは大人です。今年もまちづくり協議会は校区盆踊りを協賛し、下記の通り開催します。

1. 日時：平成30年8月19日（日）18：30～（雨天中止）
2. 場所：北馬城小学校運動場
3. 内容：太鼓・口説きは日足が担当、カキ氷、抽選会、大人限定のタマネギの無料配布など  
※大勢の方の参加をお願いします。住民総出で小学生にいい思い出を!!。

## 地域の盆踊りを支援

まちづくり協議会では地域で行われる盆踊りを小中学生及び若者に伝承するために行われる練習会を支援し、飲み物（お茶、ジュース類）を提供します。区長を通じ、事務局長松本まで申し込みください。（電話0978-37-1078）

## 第3次“宇佐クロダマル物語”播種体験開催

北馬城地区まちづくり協議会は今年で3年目を迎える「宇佐クロダマル物語」を継続協賛し、7月1日、よりの郷圃場において播種体験を実施しました。参加者は全55名と昨年をオーバーする大盛況でした。播種体験後は栗山USA公園に登り北馬城を一望し、巨石を見学し、謂れを学び、橋津公民館でクロダマルを使った料理で舌鼓を打ちました。大いに盛り上がり、楽しい交流が出来ました。



播種風景 1



播種風景 2



栗山での全体写真



中食（クロダマルのおにぎり）



昼食風景



クロダマル商品の説明

## 北馬城の歴史を学会開催

平成30年第1回北馬城の歴史を学会を7月8日（日）10時から、宇佐商工会議所専務理事であり、別府大学非常勤講師である小倉正吾先生をお招きし、「北馬城の歴史と文化財」と題して講演会を開催しました。日出町の赤松橋は岩崎出身の都留茂一氏が明治29年架橋したものであることや、猫橋（眼鏡橋）を架けた和気簾氏、宇佐神宮の本殿の障壁を描いた松本此君氏の功績について紹介された。北馬城は偉大な歴史上人物を輩出してきたことを学んだ講演会でした。



日出町に架けられた赤松橋



猫橋付近の地図



講演会風景